

### 1. 活動背景

- 大規模地震（特に当地域においては東海地震）発生時における道路交通確保の緊急応急復旧は道路管理者の**重要な責務**。
- 中越地震では旧JHによる関越道の復旧に向けた即応体制は迅速なものであり、静岡国道事務所においても**迅速な対応が必要**。
- 対応には迅速な**道路状況の把握**、**周辺の情報収集**が必要。

### 静岡国道バイク隊の発足

東海地震が想定されているなか、静岡国道の管理する国道の中には、交通の大動脈が一点に集中する由比地区などがある。  
付近が被災した場合、迂回路が無い中で目的地に点検に向かうためには**機動性の優れたバイクが情報収集**に最適。

### 2. 活動目的



#### 道路状況の調査及び情報収集

地震災害等の有事の際、徒歩では多大な時間を要し、普通車輛（4輪）では、進入不可能又は困難な地域において、管理する道路の路面状況（ひび割れや段差など）を把握するための先遣パトロールを行なう。

### 4. 活動内容

#### 活動エリア

- 管理区間である国道1号、52号、139号の3路線、約160kmの区間

#### 日頃の活動内容

- 月に1回、2～3時間程度  
走行訓練のほか、車体整備を実施



### 3. バイク隊概要 (H25. 9. 1現在)

#### 発足日

- 平成17年8月25日

#### 隊員数

- 静岡国道事務所職員 9名

#### 入隊条件

- 自動二輪の免許所有者(免許取得から1年を超えたもの)

#### 車両仕様と保有台数

- ヤマハ セロー225 (225cc) : 4台

#### 車両配置

- 静岡国道事務所内 (4台ともに)



#### 活動状況

- 平成17年度
  - 8月25日 バイク隊任命式
  - 9月 1日 防災訓練参加
  - 以降 月毎に1度程度、走行訓練及び車体整備実施
- 平成19年度
  - 8月25日 THAT(安倍川連合水防演習・複合型災害防災実動訓練)参加
- 平成20年度
  - 報道用資料「モーターサイクルインフォメーション」に取り上げられる
- 平成21年度
  - 8月11日 駿河湾沖地震後の点検に出動
  - 2月28日 千り沖地震津波警報発令に伴う通行止めに出動
- 平成23年度
  - 3月13日 東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議主催「地震・津波防災訓練」道路啓開訓練 出発式
- 平成24年度
  - 走行訓練(8回実施)
- 平成25年度
  - 走行訓練(7回実施)